

だんないの道

第65号



2025年9月2日発行

発行者:NPO 法人 CIL だんない
代表者:美濃部裕道
連絡先:〒529-0423
滋賀県長浜市木之本町千田681番4

T E L :0749-50-3639
E-mail:info@cil-dannai.jp

代表あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1

電動くるま座、一回戦に出場しました！・・・P2

職員リレートーク・・・・・・・・・・・・・・・・P3

活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P5

ちょこっと紹介！ だんないブログ・・・・・・P6

前田のつぶやき記・・・・・・・・・・・・・・・・P12

代表あいさつ

猛暑か大雨。毎日が何かしらの不快を感じる天候となり、生活するに耐えがたい夏となりました。連日のように熱中症対策をするよう、天気予報で伝えられますが、これだけ暑いと対策にも限界があるように感じます。エアコンをかけた自宅から外に出ないのが一番の対策だと実感してきた今日この頃です。そう思いつつも、今日も突き刺さる太陽の日差しをにらみ返ししながら出かけます。このイライラはいつになったら解消するのでしょうか。

さて、このところ「日本人ファースト」というのが世間をにぎわせるようになりました。最初にテレビで見たときは、メジャーリーグのどこかのチームで日本人野手がファーストで起用されたのかと勘違いしたくらい軽い気持ちでいましたが、日本にここまで影響を与えている状況に驚きを持っています。そのうち、「健常者ファースト」とか、「労働者ファースト」とかというワードに転換されていくと、やっかいだなと思います。そのような心配を言葉にするのも ^{はばか} 憚られる雰囲気すら感じています。

だんないでは、これまで「ピープルファースト」のワードを前面に押し出した活動をしてきただ

けに、「日本人ファースト」は排他的に感じ、どうしても目をそむけたくなるというか、一定の距離を置きたくなります。ただ、それだけ日本や世界中に何らかの大きな不満が渦巻いているのだろうと、自分を納得させるように言い聞かせています。いずれにしても、あの「相模原事件」みたいな私たちを震え上がらせる出来事が起こらないことを願うばかりです。

そのような思いを持ちながらも、だんないでは今年も「夕涼み会」や「喫茶だんない」などのインクルーシブ化構想企画を開催しています。暑さや雨が厳しい中でも、たくさんの方々に参加していただいています。自治会の夏まつりにも、だんないとして当たり前のように参加させていただいています。そんな「当たり前」が、こういう世の中だからこそ嬉しく感じます。

最近になって、ウォーキング用 T シャツが出来上がりました。前面には「No More Barriers,
ノーマアバリアーズ
モア インクルージョン More Inclusion!」、背面には“「だん」の「ない」社会を”と記されています。赤と白の 2 種類があり、どちらかを着てウォーキングをしています。なかなか良い仕上がりになり、モチベーションも上がっています。今後は、市内でステッカー貼付依頼活動を行う際も、このウォーキング T シャツを着ることに決めました。

秋にかけて、ウォーキングシーズンに入ります。夕暮れ時、赤と白の T シャツを着た集団が湖岸沿いや国道沿いを歩いていないか気にかけていただけると幸いです。そして、やさしくリアクションしてもらえると、さらに嬉しいです！きっと前田さんも笑顔になるでしょう。

戦後 80 年。そんな他愛もないことで笑っていられる状況が末永く続いてほしいものです。

美濃部 裕道 (みのべ ひろみち)

電動くるま座、一回戦に出場しました！

中川 佑希 (なかがわ ゆうき)

8 月 19 日、大阪・心斎橋 PARCO の中にある劇場「space14」で行われた M-1 グランプリ 2025 一回戦に、私たち「電動くるま座☆」が出場しました。

舞台に上がるには階段が 5 段あるので、人力で車いすごと持ち上げてもらい、マイクも低めに調整してもらいました。3 年前に出たときと比べると、だんだん対応してもらえるようになってきているなと感じました。

ただ、ちょっと気になることもありました。舞台での説明や、やり取りが僕ではなく相方に伝えられることが何度かあったり、出番順を最後に変えられたのも相談なく決まっていたり。自分がそこにいても「当事者」として見てもらえていないような感覚が残りました。

☆ 「電動くるま座」とは僕、中川佑希と誰かがコンビを組みネタをやります。コンビでありユニットのようなもの。もしかすると次の相方はあなたかも！？

障害の社会モデルという考え方でいうと、僕の「できないこと」そのものが障害なのではなくて、環境やコミュニケーションのあり方が障害を生み出しているんですよね。今回でいうと、階段があることや、本人を飛ばして話が進んでしまうことが「バリア」になっていました。

もちろん、スタッフさんが慌ただしい中で舞台上げてくれて、マイクを調整してくれたことには感謝しています。でも、ほんの少し「本人に声をかける」ということがあるだけで、感じ方は全然変わると思います。

今回の挑戦は、舞台に立つ経験としても、社会のことを考えるきっかけとしても大きなものでした。これからもっと継続をしていきたいと思っています。

職員リレートーク

だんない企画に関わっての感想

福井 美里（ふくい みさと）

今年度も例年通り様々な企画が行われ今年も上半期があっという間に過ぎました。

介助者も限られた人数で行うこともありますが、「だんないのメンバー」としての団結や、一人ひとりの臨機応変な対応で「チームさざなみ」としても年々レベルアップしているのが実感でき、だんないらしい活動ができていると思います。

そして昨年から水面下で進められてきたプロジェクトであったウォーキング企画が1周年となり「ノーモアバリアーズ モアインクルージョン No More Barriers, More Inclusion!」

訳:バリアはもういらない、もっとインクルージョンに！→【だんのない社会を！】という思いを表したTシャツが完成し、このメッセージをより多くの人に伝えられるようにこの夏からそのTシャツを着てウォーキングをするようになりました。SNSでもその様子を発信しているのでぜひ見てみてください。今後のさらなる活躍に期待しながらも、この先も当事者さんのやりたい活動のサポートができるように私自身も精進していきたいと思っています。



日記を付けるメリット

高橋 正樹（たかはし まさき）

皆さん毎日、日記を書いていますか？

私は日記なんて小学生の時夏休みの宿題で毎日日記を書いていたくらいで、社会人になってからは書く機会 意欲がまったくありませんでした。

私の姉も毎日寝る前に日記を書いていてよくそんな面倒くさいことを毎日続けられるなと思っていました。

しかしこの前テレビで社会人が日記を付けるメリットという番組をやっていました。

メリットというのが①「成長につながる」、②「記憶に残る」、③「ストレス解消の効果が期待できる」の3つです。

例えば仕事でミスをした場合そのミスを客観的に振り返って日記に書くことで、原因や改善点が分かり、ミスを繰り返さないように行動でき、また勉強やダイエットなど継続的な努力が必要なことに取り組んでいる場合は、日々の頑張りが視覚化でき、モチベーションを高く保てます。

そして、日々の出来事を日記に書いていれば、嬉しかったこと、悲しかったことも記憶に残ります。後で日記を見返したとき、「〇〇さんにこんなことしてもらったな」と感謝の気持ちを思い出せたり、「あの時落ち込んでたけど、ちゃんと頑張れていたんだな」と自分自身の姿にエールをもらったり。普通に過ぎていく1日1日も日記を書いた記憶を辿ることで大切に思えてきます。

そして、「書くこと」で気持ちがスッキリし、自分の感情や悩みを日記に書けば、心も頭も整理しやすくポジティブに切り替えられやすくなります。思い出しましたがこれはYouTuberの方もよく推薦されていてとてもおすすめみたいです。以上15分間その番組を真剣に観ていたのですが、日記を書くことがこんなに人を大きくするのかとびっくりしました。

これを機に私も毎日短文の日記を書いていこうと思ひペンを持ち…

やっぱめんどくさい！ 笑

活動報告

7月1日	長浜市長面談
	米原市長面談
	米原市権利擁護センター運営委員会
2日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議
	令和7年度第1回滋賀県障害者差別のない共生社会づくり委員会
3日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学齢期班コア会議
7日	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
	だんない元気マンサロン
	BCP 研修
8～9日	職員研修 「虐待防止および身体拘束適正化」について
11日	伊吹民生委員 視察調査
	わだちプロジェクト
14日	だんない上映会
15日	ネイルサロン
16日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学齢期班会議
17日	令和7年度第1回滋賀県障害者施策推進協議会
18日	だんない生き生きサロン
	第2回湖北じんけん講座
19日	瀬田東文化振興会会議
	福祉とデザイン研究会
21日	だんない元気マンサロン
22日	だんない企画会議
	さざなみケース会議
23日	相談支援初任者研修
24日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護・虐待防止班会議
	じゅぶ運営委員会
25日	相談支援初任者研修
26日	コメディスタジアム
29日	バリアフリー調査&啓発 in 米原
31日	「湯田っこたいけんクラブ」 ボッチャ
8月1日	千田夕涼み会～だんないちょこつと祭り～
	ガル第三者委員会
2日	DET
	ピープルファースト あつまろう会 in長浜夏まつり
4日	だんない元気マンサロン
5日	条令見直し検討委員会
	ネイルサロン

6日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議
	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域移行推進班会議 運営会議
7日	だんない企画会議
	さざなみケース会議
12日	千田夏祭り
16日	瀬田東文化振興会定例議会
18日	だんない元気マンサロン
19日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域移行推進班会議
20日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 運営委員会
	GH 評価会議
22日	だんない生き生きサロン
25日	福祉とデザイン意見交換会
	ピープルファースト あつまろう会 in 木之本花火大会
26日	バリアフリー調査&啓発 in 彦根
27日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 当事者サポーター推進班会議
28日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護・虐待防止班会議
30日	第3回 ONE ボッチャ選手権

ちょこっと紹介！ だんないブログ。



npodannai 6月17日午前、びわ南小学校へ講演に行きました。
今年度初めての学校講演。
リニューアルしたスライドをもとに、27名の子どもさんにお話しました。
暑い中、聞いてくれてうれしかったです。
[@yuuki1990den](#)



npodannai 6月17日午後、長浜北星高校総合ビジネス系列を学ぶ三年生の生徒さんにお話しました。
福祉とデザイン研究会のプロジェクトの一つである、黒壁のインクルーシブ観光マップを作成するために、車椅子ユーザーの私たちにヒヤリングされました。
外出する上で何がポイントになるかを伝えたり、実際に電動車椅子に乗ってもらったりと、実効的なプログラムでお伝えしました。
冬にかけて作成するとのことで、どんなマップが完成されるのか楽しみです！



npodannai 6月20日、喫茶だんないin生き生きサロンを開催しました。
年に一度、3回目となる今回も高月さんと、まきはんこさんにお越しいただき、お抹茶体験とエコバッグ作りを行いました。
ハンコをあしらったマイエコバックを作ったあと、お抹茶と美味しい和菓子を堪能。
みなさん、大満足な表情で過ごされていました！



npodannai 6月22日、ピープルBBQを、バーベキューハウスごんせで開催しました。
今日はピープルメンバー4名が参加してくれました。
少し蒸し暑かったですが、ハウスの中でお肉やイチゴスイーツを、みんなで美味しくいただきました！
久しぶりに参加してくれた人もいて、貴重な時間を過ごすことができました。



npodannai 6月24日、リハビリテーションの音居先生をお招きし、職員研修を行いました。
腰痛予防をテーマに、腹筋の鍛え方や腰痛になりにくいストレッチ方法を教えてくださいました。
それぞれが自分事として受け止めることができ、有意義な時間となりました。
当事者の自立生活にとっても、介助者の健康維持は重要です。
今後も、身体をいたわりながら働き続けてほしいものです。
音居先生、ありがとうございました。



npodannai 6月29日午後、サラダパンカップ～電動車椅子サッカー＆ボッチャ体験会を開催しました。
8回目となる今回も、つるやパンさんに特別協力をいただき、また長浜市スポーツ推進委員さんに運営などのお手伝いをいただきながら開催することができました。
秋に国スポ・障スポが開催される関係で、この時期となりましたが、とても蒸し暑い気候でした。
それでも総勢40名以上の参加があり、とても盛り上がりました！
電動車椅子サッカーのほかに、障スポの正式競技であるフライングディスクも体験してもらうことができました。
後半にはボッチャ大会を行い、つるやさんには素敵な景品と、参加者全員にサラダパンをいただくなど、大満足な大会となりました！
西村さん、長浜市スポーツ推進委員のみなさん、そして参加してくれた子どもさんたち、とても暑い中ありがとうございました。



npodannai

...



npodannai 7月3日、滋賀県共生社会づくり委員会が開催され、委員として参加しました。
今年では施行後6年目にあたり条例の見直し検討部会の設置が決まりました。
意見交換の際には、実効性ある相談体制の課題や、「合理的配慮」の言い方を変更できないかなどの議論がありました。
見直し検討部会の委員としても指名されたので、気合を入れて臨みたいです。



npodannai

...



npodannai 7月11日、米原市伊吹地区の民生委員さんが研修としてだんないに來られました。
14名がお越しになり、自立生活と社会モデルについてお話をいただきました。
意見交換の時間には、たくさんの質問や感想をいただき、熱心さを感じました。
一時間と長くはありませんでしたが、中身の濃い時間となりました。



npodannai, yuuki1990den

...



npodannai 7月8日9日と、毎年お越しいただいているNPO法人日常生活支援ネットワーク パーティ・パーティの椎名保友さんに、「虐待防止および身体拘束適正化」について研修していただきました。
具体的な事例を通して、職員に分かりやすく伝えていただきました。
社会モデルや人権を訴える団体として、虐待や人権侵害を許さないという強い思いを持つことが大切であると再確認できました。
ソトからの目を意識し続けながら、介助や活動をしていきたいと思いました。
椎名さん、2日間ありがとうございました！



npodannai

...



npodannai 7月14日、第2回上映会を開催しました。
馴染みのある湖北や長浜を舞台にした、国民的大ヒット映像を皆さんで鑑賞しました。
いつもサロンに参加していただいている方々が来てくれました。
暑い時間帯に、エアコンの効いた涼しいところで、皆さんと一緒に鑑賞できて何とも言えない幸福感を味わいました！



npodannai 7月17日、滋賀県障害者施策推進協議会があり、谷口が公募委員として参加しました。
美濃部も傍聴しました。
次期プランの内容や今年度見直される共生社会づくり条例について議論されました。
谷口が、実を得るような、だんないらしい意見を言ってくれました。
プランも条例のバージョンアップされるように、だんない上げて後押ししたいと思います。



npodannai 7月29日、米原地域で啓発活動として、共生社会サポーターステッカーの貼付依頼活動を行いました。
当事者それぞれ手分けして、山沿いエリア・湖岸沿いエリア・米原駅周辺エリアにおいて2店舗ずつ、計6店舗に依頼させていただきました。
各店舗とも親切な対応で、食事を楽しむ雰囲気を楽しむことができました。
手分けした活動ならではの課題やメリットを発見することができ、今後に繋がります。
暑さに負けずに取り組みました！



npodannai 7月18日、第2回湖北じんけん講座に参加しました。
京都大学名誉教授の水野直樹さんが講演され、木之本で活動された朝野温知さんの生涯や活動を通して、外国人差別問題をはじめとする人権問題を考え続けることの大切さを伝えてくださいました。
外国人問題が取り立たされているご時世だからこそ、人権問題と向き合い、自分を問うことが求められているのではないかと感じました。



npodannai 7月31日、浅井の湯田地区で子どもさんに向けて開催されている「湯田っこたいけんクラブ」にお招きいただき、ポッチャを通じて誰もが生きやすいまちづくりの大切さを伝えました。
6人ほどの子どもさんたちと一緒にポッチャを楽しみました。
ゲームが進むにつれて、だんだんと打ち解けられて、子どもさんから自然に手助けが出るなど、ふれあうことの大切さを改めて感じられる時間でした。
湯田地区に住んでいる当事者の仲間の一人暮らし話も、中身が濃くて良かったなと思いました。
湯田っこのみなさん、ありがとうございました！



npodannai 8月1日、千田夕涼み会 (ちょこっと祭り) を開催しました。
宝探し、まきはんこさんによるエコバッグ作り、カレーとスイカをいただき、ポッチャ、花火と盛りだくさんなプログラムを行いました。
子どもさん25名、大人の方10名ほどの参加があり、とても盛り上がりました。
暑い中でしたが、ペース配分も良くスムーズに開催できました。皆さん、ありがとうございました！



npodannai 8月5日、ネイルサロン開催しました。
久しぶりに障害当事者の参加がありました。足のネイルもあったり、いつもとは違うネイルとなりました。
暑い中、ありがとうございました！



npodannai 8月12日、千田夏祭りがあり、だんないも参加させていただきました。
雨が降り続く中でポッチャコーナーを担当。
役員の方のご配慮により、普段はなかなか入らない神社の社務所でさせていただくことになり、入り口にはスロープが設置されて障害を感じることなく実施できました。
去年の5倍以上の30名を超える子どもさんの参加があり、うれしかったです！
みなさん、ありがとうございました！



npodannai 8月17日、長浜未来ビジョンデザイン会議主催の第三回やよろずマーケットに参加しました。
デザイン会議は、長浜で実現したいことなどを共有して語り合いながら、いろいろな取り組みをされている企業家やデザイナーの団体です。
今回は、曳山博物館広場で出店やカラム、魚つかみ体験、プロジェクトマッピング形式巨大ゲーム体験などを催されました。
主催者のみなさんの取り組みにける熱意を随所で感じられ、私たちも刺激を受けました！
毎日のように着ているウォーキングTシャツ、出番が多くて洗濯が大変です(笑)





題字・イラスト 福井 美里

—前田のつぶや記^き—

みなさんこんにちは、前田です。

今回ウォーキングTシャツができたのですが、前田の体の不調もありしばらくウォーキングは参加できるときだけ参加するようにしました。

でも、8月に入ってから15日に夕方美濃部からウォーキングの誘いがあり前田は谷口ヘルプだったため参加することになり豊公園から長浜の大仏まで谷口の電クルを操作しながら歩きました。

操作しながらのウォーキングは普通に歩くよりかは軽やかでペース良く歩けたように思いました。

美濃部はこの暑い中ウォーキングウォーキングと誘ってきますが、僕はその感覚がまったく理解できません。

もうすぐ夏が終わりウォーキングシーズンと言われる秋がやってきますが、きてほしいような～きてほしくないような複雑な気分です。

まあ美濃部はそんなことお構いなしに誘ってくると思いますが、やりぬいて見せたいと思います。

やりぬけるかどうか分かりませんが・・・(笑)

NPO 法人 CIL だんない

代表 美濃部裕道

副代表 中川佑希

理事 谷口健人、前田貴行、横山卓馬

郵便振替口座番号：ゆうちょ銀行木之本支店
00940-2-209115

加入者名 : NPO 法人 CIL だんない

〒529-0423

滋賀県長浜市木之本町千田681番4

TEL : 0749-50-3639

FAX : 0749-50-3961

URL : cil-dannai.jp

E-mail : info@cil-dannai.jp